

目 次

第1編 総説

第1章 組織・人事

1. 機構図	1
2. 事務分掌	2
3. 年度別職員定数	10
4. 年齢別・職種別職員構成表	10
5. 勤続年数別・職種別職員構成表	10
6. 職種別給与内訳表	11
7. 勘定別職員数	11

第2章 広報広聴活動

1. 広報活動	12
2. 広聴活動	15
3. インターネットの活用	15

第3章 経営審議会

	16
--	----

第2編 水道事業

第1章 総説

1. 沿革	17
2. 基本計画	20
3. 令和2年度事業概要	21

第2章 給水

1. 事業の推移	22
2. 給水人口・給水量	24
3. 水源別給水量	26
4. 給水量分析比較表	36
5. 口径別件数及び有収水量	36
6. 用途別件数及び有収水量	38
7. 水量区画別件数及び有収水量	40

第3章 業務

1. 検針業務状況	42
2. 水道料金調定状況	42
3. 水道料金収納状況	42
4. 給水負担金調定状況	43
5. 水道メーター	43
6. 給水装置	44
7. 漏水防止	44
8. 電力使用状況	46
9. 薬品使用状況	47
10. 水質検査結果表	48

第4章 施設の概要

1. 主要施設一覧表	53
2. 浄水場施設概要	61
3. 導・送・配水管布設状況	68

第5章 工事

1. 建設改良工事	74
-----------	----

第6章 財務

1. 損益計算比較	76
2. 資本的収支比較	78
3. 貸借対照比較	80
4. 費用構成比較	84
5. 給水原価構成比較	86
6. 経営分析	88
7. 財務分析	88
8. 企業債に関する調べ	90

第7章 料金制度等

1. 水道料金の変遷	92
2. 平成16年11月1日に合併した5地域に係る水道料金の段階的調整	98
3. 給水負担金の変遷	100

第3編 公共下水道事業

第1章 総説

1. 沿革	103
2. 事業計画	106
3. 令和2年度事業概要	107

第2章 排水

1. 事業の推移	108
2. 処理人口・処理水量	110
3. 処理場別処理水量	112
4. 水質濃度別有収水量	112
5. 用途別件数及び有収水量	114
6. 水量区画別件数及び有収水量	116

第3章 業務

1. 下水道使用料調定状況	117
2. 下水道使用料収納状況	117
3. 受益者負担金収入状況	117
4. 排水設備	117
5. 水洗便所改造資金 融資あっ旋・助成金制度	118
6. 低宅地汚水ポンプ施設 設置補助金制度	119
7. 電力使用状況	119
8. 薬品使用状況	120
9. 下水汚泥処分状況	121
10. 水質試験成績表	122

第4章 施設の概要

1. 終末処理場・汚泥堆肥化場・ 汚水ポンプ場施設概要	123
2. 雨水ポンプ場施設概要	129
3. 汚水管布設状況	134

第5章 工事

1. 建設改良工事	137
2. 汚水管路施設補修工事	138

第6章 財務

1. 損益計算比較	140
2. 資本的収支比較	142
3. 貸借対照比較	144
4. 費用構成比較	148
5. 汚水処理原価構成比較	150
6. 経営分析	152
7. 財務分析	152
8. 企業債に関する調べ	154

第7章 料金制度等

1. 下水道使用料の変遷	155
2. 受益者負担金	159
3. 区域外流入分担金	159

第4編 工業用水道事業

第1章 総説

1. 沿革	161
2. 令和2年度事業概要	161

第2章 給水

1. 事業の推移	162
2. 給水件数・給水量	162

第3章 業務

1. 工業用水道料金調定状況	164
2. 電力使用状況	164
3. 水質検査結果表	164

目 次

第4章 施設の概要	
1. 施設概要	166
2. 送・配水管布設状況	166
第5章 財務	
1. 損益計算比較	168
2. 資本的収支比較	168
3. 貸借対照比較	170
4. 費用構成比較	172
5. 給水原価構成比較	174
6. 経営分析	176
7. 財務分析	176
第6章 料金制度	
1. 工業用水道料金	178
第5編 参考資料	
1. 年度別降水量(月間)	180
2. 年度別降灰量(月間)	180
3. 年度別気温(月間)	182
4. 年度別日照時間(月間)	182
5. 指定給水装置工事事業者・ 指定排水設備工事事業者数	184
6. 事業年表	185
7. 関係法令	193
8. 中核市・九州県都一覽表	218
9. 関係団体一覽表	226

(注1) 本書では、表中における元号の表記(※30年度以前は「平成」、元年度以降は「令和」)を、一般的に省略してあります。

(注2) 本書の年度別推移表における数値は、令和2年度までは実績値、令和3年度は当初予算の数値を示しています。